

法政大学大学院
入学試験 解答又は解答例、出題の意図

| | | |
|------|--|--------------|
| 試験科目 | 人文科学研究科 国際日本学インスティテュート 修士課程《一般》 博士後期課程《一般》 | 2026年度 春季 |
| 小論文 | | |

《解答又は解答例》

志願者の研究課題に基づいた論述形式の問題であるため具体的な解答例を示すことはできない。ただし、(1)「国際的な方法論」については、国際比較の視点やトランスナショナルな方法論などについての言及が期待される。また(2)については「国際的な方法論」を導入することによって、どのようにナショナルな視点からの研究では見えてこない新たな知見が得られるのかを志願者の研究課題に即して論じることが期待される。

《出題の意図》

(1) 研究課題の概要を説明させるとともに志願者が「国際的な方法論」をどのように理解し、それをどのように具体的な研究手法として自身の研究の中で展開しようと考えているのかを問う問題である。受験者の研究計画が「国際的な方法論」を意識していない場合、その方法論の応用可能性について考えさせる意図がある。

(2) 志願者が「国際」の視点を導入することの研究上の意義をどのように考えているのかを問う問題である。

(1)(2)の二つの問題を合わせて、志願者がどのように「国際日本学」を捉え、それを具体的な研究課題として進めていくことで新たな学術的知見を得ようとしているのかを問うている。